

# 和のあかり

Wano akari  
×  
Hyakudan kaikan

## 妖美なおとぎばなし × 百段階段 2024

2024年 7月5日[金]～9月23日[月・祝] 会期中無休  
11:00～18:00 [最終入館17:30]※8月17日[土]は17:00まで[最終入館16:30]

**会場** ホテル雅叙園東京 東京都指定有形文化財「百段階段」

**料金** 当日券 【一般】¥1,600 【大学生・高校生】¥1,000 【中学生・小学生】¥800

特別前売【一般】¥1,300 【大学生・高校生】 ¥900 【中学生・小学生】¥600

※要学生証呈示、未就学児無料※特別前売販売期間:2024年7月4日[木]まで(館内:16:30まで/オンライン:23:59まで)※料金は税込みとなります。

**販売** ホテル雅叙園東京[一般入場券]  
公式オンラインチケット[一般入場券/グッズ付/優先入場券/スペシャル入場券]

**主催** ホテル雅叙園東京



ホテル雅叙園東京  
HOTEL GAJOEN TOKYO

# 和のあかり×百段階段 2024

～妖美なおとぎばなし～

竹取物語、葛の葉伝説、見るなの花座敷、天女の羽衣…。

普段使われない奥の間から見つかった巻物には、昔この場所で起こった不思議な話が綴られていました。

美しい月が眺められる「十畝の間」での幻想的な世界。池の鯉が龍と化す様子を垣間見る「草丘の間」。

夢か現かまるでおとぎばなしのような物語の扉が、階段をあがる度に開いていきます。

音楽や香りとともに美しく妖しいおとぎばなしを、五感で体験する夏のひと時をお愉しみください。

駄 bamboo (竹灯籠) 表 / 粕谷尚弘 (一葉式いけ花) / 越谷 籠染灯籠



倉敷光作所 (希莉光あかり)



榮・SAKAE (かんざし作家)



松竹衣裳・歌舞伎座舞台 (歌舞伎に見るあかり)



キタガワアキコ (ガラス造形作家)



ぶんぶん工房 (ひょうたんアート)



よねやまりゆう (造形作家・人形師)



いるした工房 (ガラスランプ)



山本真衣 (硝子造形作家)

※画像はイメージです。

※展示エリア順 (予定)

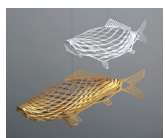
## 出展者一覧

安宅漆工店(漆) / 中野形染工場+ハナブサデザイン(越谷 籠染灯籠) / 小澤康磨(造形作家) / 粕木美術鋳物研究所(小田原風鈴) / 駄 bamboo(竹灯籠) / 高山しげこ(漉き紙の灯り) / 松竹衣裳・歌舞伎座舞台(歌舞伎に見るあかり) / DI Palette(紙にしきごい) / 粕谷尚弘(一葉式いけ花) / 小林東雲(水墨画家) / いるした工房(ガラスランプ) / 栃木ダゴ製作所(神々のお面) / 柳井金魚ちょうちん祭り(山口・柳井) / 田島周吾(日本画家) / 井上裕起(現代美術家) / ぶんぶん工房(ひょうたんアート) / 水咲智明葵(樹脂画造形作家) / 猿田社也(陶芸) / 早川鉄兵(切り絵作家) / 征矢 剛(金属造形作家) / 下田顕生(ガラス作家) / 高橋協子(陶芸) / 篠原風鈴本舗(江戸風鈴) / 永濱貴之(鬼師) / 栗原淑男(陶人形作家) / よねやまりゆう(造形作家・人形師) / 山本真衣(硝子造形作家) / 清峰堂(九谷和グラス) / 榮・SAKAE(かんざし作家) / 倉敷光作所(希莉光あかり) / 東京水引(創作水引) / キタガワアキコ(ガラス造形作家) / 濱直史(立体切り絵作家) / 和のここと遊び(つまみ細工) / 森谷 糸(ガラス作家) / 菅原工芸硝子(ガラス工芸) / ナガエ(逆さ富士) / 絵付けこあん(和ろうそく) / 弦間康仁(照明作家) / ヨダタケシ(音楽)



柳井金魚ちょうちん祭り

## オンライン限定入場券 [数量限定]

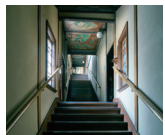


〈グッズ付入場券〉

紙にしきごい [S] 付 ¥3,000

紙にしきごい [黄金 M・白金 S セット] 付 ¥5,000

本展の展示でも登場する空間を泳ぐ「紙にしきごい」。糸を引っ張ると平面の紙が立体の錦鯉に変化し、吊るすと空気の流れに身をまかせて、ゆらゆら泳ぐモビールになります。



〈優先入場券〉

10:30 より人数限定入場券 ¥2,000

[特定日のみ・日時指定・定員制 (30名/日)] ※11:00 以降は一般来場者とともにご見学いただけます。

通常の開場時間 (11:00) より 30 分早く入場可能な日時指定限定入場券です。



スペシャル入場券 ¥3,000

[18:00 ~ 19:00・定員制 (20名/日)] ※8月17日(土)、9月23日(月・祝)は除く

一般見学時間終了後に、人数限定で見学可能なスペシャル入場券です。

ゆっくりと見学や撮影をご堪能いただけます。



東京都指定有形文化財「百段階段」

1935 (昭和 10) 年に建てられた、ホテル雅叙園東京で現存する唯一の木造建築です。斜面に沿って建築された 7 部屋を、99 段の長い階段廊下が繋いでいます。それぞれの部屋は、担当した画家や建具師、塗師など熟練の職人達が技術の粋を集めて装飾しており、江戸時代から伝わる伝統的な美意識と昭和初期のモダニズムが息づいています。2009 (平成 21) 年 3 月、東京都の有形文化財に指定されました。

企画展見学と、レストランでのお食事や浴衣体験とのセットをご用意しております。和文とおいしいお料理をお楽しみください。

お問合せ：レストラン総合案内

Tel.050-3188-7570(10:00~19:00)



## ホテル雅叙園東京へのアクセス



- 目黒駅 (JR 山手線、東急目黒線、東京メトロ南北線、都営三田線) より徒歩 3 分。
- JR 目黒駅 (東口)、品川駅 (高輪口) からは無料ホテルバスをご利用いただけます。  
[JR 目黒駅発] 11:00 ~ 21:00 の毎時 5、25、45 分発 ※土日祝は 9:00 より運行  
[JR 品川駅発] 13:25、14:25、15:25  
※時間は変更となる場合がございます。最新の時刻表は公式サイトをご覧ください。  
※バス停はございません。

ホテル雅叙園東京 Tel. 03-5434-3140 (10:00 ~ 18:00)

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1

www.hotelgajoen-tokyo.com

## ご利用案内



写真撮影 OK フラッシュ・三脚・商業撮影 NG

- 会場内は撮影していただけますが、諸条件がございます。詳しくは公式サイトをご確認ください。



公式サイト

- 施設内は階段での移動となります。車椅子、シルバーカー、ベビーカーはご利用いただけません。
- 会場は和室のため、靴を脱いでのご見学となります。素足を避け、靴下などの着用をお願いいたします。
- 大きなお荷物や傘などのお持込はお控えください。お荷物は、正面玄関ベルデスクにて、傘は傘置き場にてお預かりいたします。
- 会場内での飲食はお控えください。また、危険物、臭気物、生ものお持込は、お断りしております。